

平成7年度秋冬作芝関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成7年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成8年7月3日（水）午後～4日（木）に新潟県柏崎市のメトロポリタン松島において開催された。

この検討会には、県試験場他試験担当者32名、委託関係者66名ほか、計108名の参集を得て、除草剤35剤（373点）、生育調節剤1剤（3点）

について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

また、3日（水）午前中に78名の参加のもと現地検討会が、5日（金）38名の参加により現地研究会が柏崎カントリークラブで行われた。

平成7年度 秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤及び判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継の別	試験担当場所名 < > は中間または実施中(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量ml>/㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の判定	判定内容
1.AC-314SG 顆粒水溶剤 							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 ——新・継の別	試験担当場所名 ＜ ＞は中間または実施中(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 ml＞／㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の判定	判 定 内 容
2.AEJ-438 乳剤 〔ヘキスト・シェーリング・アグレボ〕	未公開 ……19% (g/l)	コウライシバ ベントグラス ノシバ	作用性 新 規	植調研，中国G研. (2) 奥武蔵C C，中国G研. (2) 中国G研，西日本G研. (2)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ； 0.3, 0.5, 0.75, 1.0ml＜200＞ ； 土壌処理 ； 一任 〔一年生雑草〕 雑草発生前； 0.5, 0.75, 1.0 ml ＜200＞； 土壌処理 ； 一任	—	—
3.CG-148 顆粒水和剤 〔日本チバガイギー〕	シノスルフロン ……18.5%	日本芝 (殺草スペクトラム) コウライシバ ノシバ	作用性 新 規 適用性 新 規	植調研. (1) 岩手園試，リバー富士C C，ウィングフィールドG C，総武C C，南愛知C C，タイガースG C. (6) 南長野G C，鷹之台C C，奥武蔵C C，小杉C C，花屋敷G C，中国G研＜②＞. (6)	〔スズメノカタビラ〕 発生前～生育初期； 0.045～0.09 g ＜200＞； 詳細は別途協議；シマジフロアブル0.2ml ＜200＞または一任 〔一年生雑草〕 ①スズメノカタビラ発生始期 ②スズメノカタビラ生育初期 ； 0.045, 0.06, 0.09 g＜200＞ ； 茎葉処理 ； シマジフロアブル0.2ml＜200＞または一任	継	継）・効果，薬害の確認。
4.CG-205 顆粒水和剤 (つづく)	プロスルフロン ……70%	コウライシバ ノシバ コウライシバ	作用性 新 規 適用性 新 規	植調研，東日本G研. (2) 植調研，東日本G研. (2) ブラッサムガーデンC，奥武蔵C C，高坂C C，桑名C C，中国G研，門司G C. (6)	〔一年生広葉雑草〕 ①雑草生育期（雑草2～4葉期） ②雑草生育期（雑草4～6葉期）；0.008, 0.016, 0.024, 0.048 g＜200＞；茎葉処理；M C P P液剤0.5ml＜200＞または一任 〔一年生広葉雑草〕 ①雑草生育期（年内）（雑草5葉期まで） ②雑草生育期（2～3月）（雑草5葉期まで） ； 0.012, 0.018, 0.024 g＜200＞ ； 茎葉処理 ； M C P P液剤0.5 ml＜200＞または一任	継	継）・効果，薬害の確認。

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量ml>/㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の判定	判定内容
4.CG-205 顆粒水和剤 (つづき) 〔日本チバガイギー〕		ノシバ		クレストヒルズGC, ウィルソンGC<②>, 佐野GC, 浜松シーサイドGC, 花屋敷GC, 宮崎CC. (6)			
5.CH-900 フロアブル剤 〔永光化成〕	CH-900………40%	コウライシバ	作用性 新 規	植調研, 中国G研. (2)	〔一年生雑草〕 雑草発生前; 0.25, 0.375, 0.5, 1.0ml <200-300> ; 土壌処理 ; CH-900水和剤 慣行量	継	継)・効果・薬剤の確認。
		ノシバ		植調研, 中国G研. (2)			
		コウライシバ	適用性 新 規	東蔵王GC, 東日本G研, 琵琶湖CC, 兵庫中央農技. (4)	〔一年生イネ科雑草〕 雑草発生前 ; 0.25, 0.375, 0.5ml<200-300> ; 土壌処理 ; 一任		
		ノシバ		ブラッサガーデンC, 鷹之台CC, 東広野GC, 中国G研. (4)			
6.CH-900 水和剤 (ハイメドウ水和剤) 〔永光化成〕	CH-900………50%	コウライシバ	大規模	奥武蔵CC, 琵琶湖CC. (2)	〔一年生イネ科雑草〕 雑草発生前; 0.3g <200-300> ; 土壌処理 ; 慣行.	—	—
7.DEH-114 顆粒水和剤 ………55% イソキサベン ………5.5% 〔ダウ・ケミカル日本〕	ベンフルラリン ………55% イソキサベン ………5.5%	コウライシバ (薬害)	作用性 新 規	東日本G研, 中国G研. (2)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ; 0.7, 1.4, 2.8g <200-300> ; 土壌処理 ; 一任	実・継	実)〔コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケントッキーブルーグラス)一年生雑草〕 ・芝生育期(秋), 雑草発生前. ・0.5~0.7g<200-300>. ・土壌処理. 継)・効果・薬害の確認. ・大規模試験での確認.
		ノシバ (薬害)		植調研, 西日本G研. (2)			
		ベントグラス (薬害)		宇都宮大, 奥武蔵CC, (2)			
		ブルーグラス (薬害)		滝川畜試, 札幌後楽園CC. 那須ナーセリー. (3)			
		ペレニアルライグラス (薬害)		<中国G研>. (1)	〔一年生雑草〕 オーバーシーディング 4, 2, 1週間前; ; 0.7g<200-300> ; 土壌処理		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の別	試験担当場所名 ＜ ＞は中間または実施注(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量ml＞／㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の薬剤	判 定 内 容			
7.DEH-114 顆粒水和剤 (つづき)		コウライシバ (連用)	作用性 継 続	東日本G研. (1)	〔一年生雑草〕 H 6 秋→H 7 春→H 7 秋→H 8 春 雑草発生前 ； 0.5, 0.6, 0.7g ＜200-300＞ ； 土壌処理 ； 一任					
		ノシバ (連用)		植調研. (1)						
		ベントグラス (連用)		那須ナーセリー. (1)						
		ブルーグラス (連用)		那須ナーセリー. (1)						
		コウライシバ	適用性 継 続	岩手園試. 総武CC, 新沼津CC, 琵琶湖CC, 兵庫中央農技, 門司GC. (5)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ； 0.5, 0.6, 0.7g ＜200-300＞ ； 土壌処理 ； 一任					
		ノシバ		クレストヒルズGC, 富士国際GC, 甲府国際CC, ウィングフィールドGC, 南愛知CC, 祁答院GC. (6)						
		ベントグラス		江戸崎CC 総武CC, 奥武蔵CC, 東名根羽CC, 桑名CC. (5)						
		ブルーグラス		札幌国際CC, 札幌後楽園CC, 北海道GC, ティネオンピアGC. (4)						
		〔ダウ・ケミカル日本〕								

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継の別	試験担当場所名 < >は中間または実施注(数)	試験設計(対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量ml>/㎡; 処理方法等比) 比較薬剤	今回の薬剤	判定内容
8. DEH-115 ゾル剤 〔ダウ・ケミカル日本〕	未公開……………5 %	コウライシバ (薬害)	作用性 新 規	植調研, 中国G研. (2)	〔広葉雑草〕 雑草本葉2 ~ 3 葉期 ; 0.04, 0.08, 0.16 ml <150> ; 茎葉処理 ; 一任	継	継)・成分未公開・ ・効果, 薬害の確認.
		ノシバ (薬害)		宇都宮大, 西日本G研 (2)			
		ブルーグラス (薬害)		滝川畜試, 那須ナーセリー. (2)			
		コウライシバ (連用)		東日本G研 (1)	〔広葉雑草〕 H 7 秋→H 8 春→ H 8 秋→H 9 春		
		ノシバ (連用)		東日本G研 (1)	雑草本葉2 ~ 3 葉期 ; 0.02, 0.04, 0.08 ml <150-200> ; 茎葉処理 ; 一任		
		ブルーグラス (連用)		滝川畜試. (1)			
		コウライシバ	適用性 新 規	岩手園試, 総武CC, 奥武蔵CC, 琵琶湖CC, 花屋敷GC, 門司GC. (6)	〔広葉雑草〕 雑草本葉2 ~ 3 葉期 ; 0.02, 0.04, 0.08 ml <150-200> ; 茎葉処理 ; インプール水和剤 0.3g <200-300>		
		ノシバ		植調岩手, 新沼津CC, ウィングフィールドGC, 南愛知CC, 東広野GC, 祁答院GC. (6)			
		ブルーグラス		札幌国際CC, 札幌後楽園CC, 北海道GC, ティネオリンピアGC, 廣済堂札幌CC, 那須ナーセリー (6)			
9. DEH-94T01 顆粒水和剤	オリザリン ……………85%	コウライシバ (薬害)	作用性 新 規	東日本G研, 中国G研. (2)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ; 0.4, 0.6, 0.8g <200-300> ; 土壌処理 ; 一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ)一年生雑草〕 ・芝生育期(秋), 雑草発生前. ・0.1~0.2g <200-300>. ・土壌処理. 継)・大規模試験での確認.
		ノシバ (薬害)		宇都宮大, 西日本G研 (2)			
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の別	試験担当場所名 < >は中間または実施注(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 ml>/㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の薬剤	判定内容
9. DEH-94T01 顆粒水和剤 (つづき)		コウライシバ (連用)	作用性 継 続	西日本G研 (1)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ①H6秋→H7秋 ②H6秋→H7春→H7秋→ H8春；0.3g <200-300>；土壤 処理；一任		
				東日本G研 (1)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ①H7春→H8春 ②H7春→H7秋→H8春→ H8秋；0.3g <200-300>；土壤 処理；一任		
		コウライシバ	適用性 継 続	総武CC， 奥武蔵CC 新沼津CC， 大阪農技， タイガース GC，花屋 敷GC，門 司GC. (7)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ；0.1，0.2，0.3g <200-300> ；土壤処理 ；ウェイアップフロ アブル剤 0.4g<200-300>		
		ノシバ		植調岩手， ウィングフ ィールドG C，新沼津 CC，南長 野GC，東 広野GC， 西日本G研， 祁答院GC， (7)			
10. DTH-85 水和剤	既知化合物50%	コウライシバ	作用性 新 規	植調研 (1)	〔一年生イネ科雑草〕 ①スズメノカタビラ発生前 ②スズメノカタビラ発生始期 ；0.3，0.4，0.5g <200-300>；土壤 処理；一任	継	〔継〕・成分未公開。 ・効果，葉害の確認。
		ノシバ		植調研 (1)			
		コウライシバ	適用性 新 規	ウィルソン GC，東日 本G研，兵 庫中央農技， 中国G研。 (4)	〔一年生イネ科雑草〕 雑草発生前 ；0.3，0.4，0.5g <200-300> ；土壤処理 ；一任		
		ノシバ		天ヶ代GC， 奥武蔵CC， 小杉CC， 西日本G研。 (4)			
11. FDH-501 顆粒水和剤	新規化合物50%	コウライシバ	作用性 新 規	植調研，西 日本G研。 (2)	〔一年生広葉雑草〕 ；雑草生育初期(3~5 葉期)；0.01，0.015 0.02g<150>クサ リノ-10 500倍加用 ；茎葉処理 ；一任	—	—
		ノシバ		植調研，東 日本G研。 (2)			

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の別	試験担当場所 ＜＞は中間または実施注(数)	試験設計(対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 ml>/㎡; 処理方法等比) 比較薬剤	今回の薬剤	判定内容
12. HSA-953 水和剤 〔ヘキスト・シェーリング・アグレボ〕	未公開(1種) ……………5%	コウライシバ	作用性 新 規	植調研, 東日本G研, 西日本G研 (3)	〔広葉雑草〕 ①雑草発生前 ②雑草生育初期 ; 0.05, 0.1, 0.2, 0.4g<200> ; 土壌処理または茎葉処理; 一任	—	—
		ノシバ		千葉大, 東日本G研, 西日本G研 (3)	〔広葉雑草〕 雑草生育初期 ; 0.05, 0.1, 0.2, 0.4g<200> ; 茎葉処理 ; 一任		
		ベントグラス		那須ナーセリー, 奥武蔵CC, 東日本G研. (3)			
13. HW-T62 水和剤 (ベンボール水和剤) (保土谷アグロス)	DCBN ……………50%	コウライシバ	適用性 新 規	植調研, 東日本G研, 中国G研, 西日本G研 (4)	〔スズメノカタビラ〕 雑草発生前～生育初期(草丈5cm以下) ; 0.75, 1.0, 1.5g <150> ; 土壌処理または茎葉処理 ; スズメノカタビラ対象剤一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ)一年生雑草〕 ・芝生育期(秋), 雑草発生前～生育初期. ・0.75～1.5g <150～200>. ・土壌処理または茎葉処理. 継)・効果, 薬害の確認. ・連年処理での確認.
		ノシバ		植調研, 東日本G研, 鳥取園試, 中国G研. (4)			
14. HW-T62 粒剤 (ベンボール粒剤) (保土谷アグロス)	DCBN ……………4%	コウライシバ	適用性 新 規	植調研, 東日本G研, 中国G研, 西日本G研 (4)	〔スズメノカタビラ〕 雑草発生前～生育初期(草丈5cm以下) ; 7.5, 10, 15g ; 土壌処理 ; スズメノカタビラ対象剤一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ)一年生雑草〕 ・芝生育期(秋), 雑草発生前～生育初期. ・7.5～15g. ・土壌処理. 継)・効果, 薬害の確認. ・連年処理での確認.
		ノシバ		植調研, 東日本G研, 鳥取園試, 中国G研. (4)			
15. IDH-1105 フロアブル剤 〔IDH-1105研究会; 出光興産〕	IDH-1105 ……………30%	コウライシバ	適用性 継 続	大月CC, 石川農総研, 兵庫中央農技, 宮崎CC. (4)	〔一年生雑草〕 ①イネ科雑草発生前 ②イネ科雑草発生前始期 ; 0.075, 0.1, 0.15, 0.2ml <200—300> ; 土壌処理 ; 一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ)一年生雑草〕 ・芝生育期(秋), 雑草発生前. ・0.075～0.2ml <200～300>. ・土壌処理. 継)・処理時期と効果の確認. ・連年処理での確認. ・大規模試験での確認.
		ノシバ		リバー富士CC, 江戸崎CC, 小杉CC, タイガースCC. (4)			
		ノシバ		大規模 柏崎CC, 奥武蔵CC, (2) 江戸崎CC; 適用性転記	〔一年生雑草〕 別途協議<200—300>		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 — 新・継の別	試験担当場所 所名 < >は中間または実施注(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 ml>/㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の薬剤	判定内容
20. NC-319 顆粒水和剤 (インプールの水和剤) 〔日産化学工業〕	ハロスフロメチル ……………75%	コウライシバ ノシバ ベントグラス コウライシバ ノシバ	作用性 新規 適用性 新規	東日本G研. (1) 東日本G研. (1) 東日本G研. (1) 奥武蔵C.C., リバー富士C.C., 兵庫 中央農技, 西日本G研. (4) 植調岩手, 千葉大, 中国G研, 西 日本G研. (4)	〔広葉雑草〕 ①雑草発生前 ②〃 生育初期 0.03, 0.04, 0.05, 0.1g<200-300> ； 土壌処理又は茎葉 処理 ； インプールの水和剤 0.3g<200-300> 〔広葉雑草〕 ①雑草発生前 ②雑草生育初期 0.03, 0.04, 0.05g <200-300> ； 土壌処理又は茎葉 処理 ； インプールの水和剤 0.3g<200-300>	継	実)〔(コウライシバ, ノシバ) 一年生雑草〕 ・ 芝生育期(秋), 雑草発生前～生育初期. ・ 0.03～0.05g ・ <200-300>. ・ 土壌処理または茎葉処理. 継)・効果、薬害の確認。
21. NC-359 粒剤 〔日産化学工業〕	ジチオピル ……………0.13% (N:P:K =8:8:8)	コウライシバ ノシバ	適用性 継続	佐野G.C., 総武C.C., 東日本G研, 桑名C.C., 白竜湖C.C. (5) ウィルソンG.C., 富士 国際G.C., 小杉C.C., 西日本G研 (4)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ； 0.4, 0.5, 0.6g ； 土壌処理 ； 一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ) 一年生雑草〕 ・ 芝生育期(秋), 雑草発生前. ・ 40～60g. ・ 土壌処理. 継)・効果の確認 (ノシバ). ・ 連年処理での確認. ・ 大規模試験での確認。
22. NCH-94 水和剤 〔永光化成, 日産化学工業〕	ハロスフロメチル ……………10% CH-900 ……………50%	コウライシバ ノシバ	適用性 継続	東日本G研, 石川農総研, 中国G研, 西日本G研. (4) 柏崎C.C., 奥武蔵C.C., 東広野G.C., 西日本G研. (4)	〔一年生雑草および 多年生広葉雑草〕 スズメノカラビラ発 生前 ； 0.2, 0.25, 0.3g <200-300> ； 土壌処理 ； 一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ) 一年生雑草〕 ・ 芝生育期(秋), 雑草発生前. ・ 0.2～0.3g <200-300>. ・ 土壌処理. 継)・多年生広葉雑草に対する効果について. ・ 連年処理での確認. ・ 大規模試験での確認。
23. NH-502 水和剤 (つづく)	未公開 ……………50%	コウライシバ ノシバ ベントグラス	作用性 新規	植調研. (1) 植調研. (1) 東日本G研. (1)	〔一年生雑草〕 スズメノカラビラ発 生前 ； 0.15, 0.2, 0.3, 0.4g<200-300> ； 土壌処理；一任 〔一年生雑草〕 スズメノカタビラ発 生前	継	継)・成分未公開. ・ 効果・薬害の確認。

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継の別	試験担当場所名 <>は中間または実施注(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 ml>/㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の薬剤	判定内容
23. NH-502 水和剤 (つづき) 〔日本農薬〕		コウライシバ	適用生 新 規	大月 C C, 東日本 G 研, 大阪農技, 西日本 G 研. (4)	； 0.15, 0.2, 0.3, <200-300> ； 土壌処理 ； 一任		
		ノシバ		東日本 G 研, 新沼津 C C, 中国 G 研, 西日本 G 研. (4)			
24. NS-112 乳剤 〔ヘキスト・シェーリング・アグレボ〕	ベンフレセート40%(g/ℓ)	コウライシバ	作用性 新 規	東日本 G 研, 中国 G 研. (2)	〔一年生雑草〕 スズメノカタビラ発生直前～(発生時) ； 0.05, 0.1, 0.2, 0.4ml<200> ； 土壌処理 ； 一任	—	—
		ベントグラス		奥武蔵 C C, 東日本 G 研. (2)			
		ノシバ		中国 G 研, 西日本 G 研. (2)	〔一年生雑草〕 スズメノカタビラ発生直前～(発生時) ； 0.1, 0.2, 0.4ml <200> ； 土壌処理；一任		
25. NY-712 乳剤 〔ピリデート研究会；八洲化学工業〕	ピリデート40%	コウライシバ	適用生 継 続	奥武蔵 C C, 大阪農技, 鳥取園試, 中国 G 研. (4)	〔一年生広葉雑草〕 雑草生育初期(2～3葉期) ； 0.2, 0.3, 0.4ml <200> ； 茎葉処理 ； 一任	実・継	実)〔(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス)一年生広葉雑草〕 ・芝生育期(秋), 雑草生育初期(2～3葉期). ・0.2～0.4ml <200>. ・茎葉処理. 継) ・効果, 被害の確認.
		ノシバ		柏崎 C C, 静岡高冷地, 琵琶湖 C C, 東広野 G C. (4)			
		ベントグラス		<小諸高原 G C>, ウィングフィールド G C, 習志野 C C, 中国 G 研. (4)			
26. RGH-501 乳剤 〔理研グリーン〕	オルソベンカーブ50% シアナジン 1.5%	コウライシバ	適用生 新 規	東蔵王 G C, 東日本 G 研, 中国 G 研, 白竜湖 C C. (4)	〔一年生雑草〕 ①雑草発生前～発生始期 ②雑草生育期 ； 0.8, 1.0, 1.2ml <200-300> ； 土壌処理または茎葉処理 ； ランリード水和剤 1.25g <300>	継	継)・効果・被害の確認.
		ノシバ		柏崎 C C, 甲府国際 C, C<②>, 琵琶湖 C C, 西日本 G 研. (4)			

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 < >は中間または実施注(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 ml>/㎡；処理方法等比〕比較薬剤	今回の 薬剤	判定内容
27. RGH-502 乳剤 〔理研グリーン〕	オルソベンカーブ ……………50% シアナジン ……………1.5% MCPP ……………10%	コウライシバ ノシバ	適用性 新 規	ブラッサム ガーデンC, 東日本G研, 琵琶湖CC, 中国G研. (4) 柏崎CC, 甲府国際C C<②>, <四日市東 急GC>, 西日本G研. (4)	〔一年生雑草および多年生広葉雑草〕 ①雑草発生前～発生始期 ②雑草生育期 ；0.8, 1.0, 1.2ml <200-300> ；土壌処理または茎葉処理 ；クリアランスフロアブル剤 1.5ml<300>	継	継)・効果、薬害の確認。
28. RH-315N 水和剤 〔ロム・アンド・ハース ジャパン〕	プロピザミド ……………40% ハロスルフロンメ チル ……………10%	コウライシバ	適用性 継 続	植調研，総 武CC，兵 庫中央農技， 鳥取園試。 (4)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ；0.15, 0.2, 0.3, 0.4g<200-300> ；土壌処理 ；一任	実・ 継	実〔コライシバ〕一年生雑草 ・芝生育期（秋），雑草 発生前。 ・0.15～0.3g<200- 300>。・土壌処理。 継)・効果、薬害の 確認。
29. RYH-105 フロアブル剤 〔ローヌ・プー ラン油化アグ ロ〕	未公開 ……………30%	コウライシバ ノシバ ベント グラス	適用性 新 規	東日本G研， 石川農総研， 大阪農技， 中国G研。 (4) 東日本G研， 南長野GC， 琵琶湖CC， 中国G研 (4) 柏崎CC， 習志野CC， 奥武蔵CC， <小諸高原 GC>，琵琶 湖CC。 (5)	〔一年生イネ科雑草〕 雑草発生前 ；0.05, 0.1, 0.15ml <200> ；土壌処理 ；一任	継	継)・成分未公開。 ・効果、薬害の確 認。
30. RYH-108 FLO剤 〔ローヌ・プー ラン油化アグ ロ〕	未公開 ……………50%	コウライシバ ノシバ	適用性 継 続 適用性 新 規	柏崎CC， 東日本G研， 中国G研， 西日本G研 (4) 柏崎CC， 東日本G研， 中国G研， 白滝湖CC (4)	〔一年生雑草〕 雑草発生前 ；0.08, 0.16, 0.32g <200> ；土壌処理 ；ターザイン水和剤 慣行量	継	継)・成分未公開。 ・効果、薬害の確 認。
31. SL-160 粒剤 (つづく)	フラザスフロ ン……………0.1%	コウライシバ (薬害)	作用性 新 規	植調研 (1)	〔一年生雑草および (ヒメクグ，ハマス ゲ)〕 雑草発生前～生育始 期；4, 5, 6, 12g；土 壌処理；①シバゲン 水和剤 0.05g<慣行 量>②シマジ粒剤 またはその他の粒剤 慣行量	継	継)・効果、薬害の 確認。

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の 別	試験担当場所名 < >は中間または実 施注(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水 量ml>/㎡；処理方 法等比〕比較薬剤	今 回 の 薬 剤	判 定 内 容
31. SL-160 粒剤 (つづき)		コウライシバ	適用性 新 規	植調研，東 日本G研， 南長野GC (ノシバ)， 兵庫中央農 技，宮崎C C(ノシバ) (5)	〔一年生雑草および (ヒメクグ，ハマス ゲ)〕 雑草発生前～生育始 期 ； 4, 5, 6g ； 土壌処理 ； シマジン粒剤また はその他の粒剤慣行 量		
〔石原産業〕		ノシバ		クレストヒ ルズGC， 佐野GC， 琵琶湖CC， 鳥取園試。 (4)			
32. シアナジン フロアブル剤	シアナジン ……………42%	コウライシバ (薬害)	作用性 新 規	植調研。 (1)	〔一年生雑草〕 雑草発生前～発生始 期； 0. 4, 0. 8ml <200～250> ； 土壌処理；シアナ ジンフロアブル剤 0. 2ml <200～250>	実・ 継	実) [(コウライシバ) 一年生雑草] ・ 芝生育期(秋)， 雑草発生前。 ・ 0. 1～0. 2ml <200～300>。 ・ 土壌処理。 注) ・ 高温時の散布 は，薬害を生じ ることがある。
		ノシバ (薬害)		植調研。 (1)			継)
		コウライシバ	適用性 継 続	奥武蔵CC， 浜松シーサ イドGC， 中国G研， 西日本G研， (4)	〔一年生雑草〕 雑草発生前～生育始 期 ； 0. 1, 0. 15, 0. 2ml <200～250> ； 土壌処理 ； ターザイン水和剤 慣行量		・ 効果の確認 (ノシバ)。 ・ 連年処理での確 認。 ・ 大規模試験での 確認。
〔日本サイアナ ミッド〕		ノシバ	適用性 新 規	江戸崎CC， 埼玉県民G 場，中国G 研，西日本 G研 (4)			
33. プロジアミ ン顆粒水和剤 (カサブロッ ク)	プロジアミン ……………63%	コウライシバ	適用性 継 続	茨城農総園 研，埼玉県 民G場，タ イガースG C，宮崎C C。 (4)	〔一年生イネ科雑草〕 雑草発生前 ； 0. 06, 0. 08, 0. 1g <250> ； 土壌処理 ； プロジアミン顆粒 水和剤 0. 12g<250>	実・ 継	実) [(コウライシバ，ノシバ，ベ トグラス，ケンタッキーブ ーグラス，バミューダグラス) 一年生雑草 (キク科を除く)] ・ 芝生育期(秋)， 雑草発生前。 ・ 一年生雑草対象 ； 0. 12～0. 24g <200～250>。 ・ 一年生イネ科雑 草対象； 0. 08～ 0. 1g <200～250>。 ・ 土壌処理。 継)
		ノシバ		鷹之台CC， 富士国際G C，＜四日 市 東 急 G C＞，白滝 湖CC。(4)			・ 低薬量の効果確 認。
〔つづく〕		ベント グラス		＜小諸高原 GC＞，東 名根羽CC， 南愛知CC， 中国G研。 (4)			

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の 別	試験担当場所名 < >は中間または実 施注(数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水 量ml>/m ² ; 処理方 法等比〕比較薬剤	今 回 の 薬 剤	判 定 内 容
33. プロジアミン 顆粒水和剤 (クサブロック) (つづき) 〔エス・ディー・エス バイオテック〕		ブルー グラス		札幌国際C C, 札幌後 楽園C C, 北海道G C, 廣済堂札幌 C C. (4)			
		バミュー ダーグ ラス		桑名C C, 琵琶湖C C, 中国G研, 西日本G研. (4)			
34. プロジアミン フロアブル剤 〔エス・ディー・エス バイオテック〕	プロジアミン ……………41%	コウラ インバ	適用性 新 規	柏崎C C, 総武C C, <四日市東 急G C>, 中国G研. (4)	〔一年生雑草(キク科 除く)〕 雑草発生前 ; 0.08, 0.12, 0.16ml <250> ; 土壌処理 ; プロジアミン顆粒 水和剤 0.12g <250>	継	継)・効果, 薬害の 確認.
		ノシバ		植調研, 東 名根羽C C, 鳥取園試, 西日本G研, (4)			
35. プロジアミン 肥料 粒剤 (テマナックス) 〔エス・ディー・エス バイオテック〕	プロジアミン ……………0.24% (N:P:K=8:8:8)	コウラ インバ	大規模	美浦G C, 埼玉県民G 場, 広島中 央G C. (3)	〔一年生雑草(キク科 除く)〕 雑草発生前 ; 40g ; 土壌処理 ; 慣行	—	—

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 —— 新・継 の 別	試験担当場所名 < >は中間または実 施注(数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水 量ml>/m ² ; 処理方 法等比〕比較薬剤	今 回 の 薬 剤	判 定 内 容
1. DNS-2 水和剤 〔大日精化 工業〕	紺青 ……………97% 以上	一 任	基 新 規	<東日本G 研>, 中国 G研, <西 日本G研. (3)	〔別途協議〕 芝黄化前等 ; (参考) 散布水量 の3~10% ; 茎葉処理 ; 一任	—	—